



成長した子どもの姿を求めて

令和7年2月3日 第37号

文責 田中 宏和



1月31日（金）は、火災避難訓練でした。計画では全校児童865人の避難完了に8分を予定していました。私は職員室で教頭による校内放送や訓練通報を見届けた後グラウンドに向かいましたが、すでに子どもたちの大多是学級ごとに整列しており、各学年・学級での点呼が行われていました。驚いたのは職員室にいて、800人以上の子どもが一斉に動いていることが全く分からないほどの静けさだったことや、グラウンド南側を向いて並んでいる子どもたちの後ろ姿の厳かささえ感じるほどの落ち着いた静かな様子に感心しました。避難完了までにかかった時間は4分21秒。納得のタイムでした。

学校評価アンケート（保護者）

※数値は肯定的回答の割合です。

評価項目		R6	R5
学校は	全体的に雰囲気がよく活気がある	96.8%	97.6%
	教職員が連携・協力して教育活動に取り組んでいる	93.4%	95.8%
	保護者や地域の方々と連携を図っている	93.4%	92.8%
	子どもたちや保護者の相談に気軽にのっている	90.8%	91.4%
	個に応じた教育をしている	80.1%	80.8%
	「学力」が身に付く学習指導を行っている	83.1%	86.0%
	学習に関する子どもの能力や努力を適切に評価している	88.8%	90.7%
	いじめや差別をなくす人権教育・啓発を行っている	89.7%	89.6%
	思いやりや生命尊重等、心の教育を行っている	91.1%	92.5%
	子どもの間違った行いに対し、適切に指導している。	88.4%	87.4%
	教室やトイレや運動場等の学校施設の充実に努めている	87.5%	88.2%
	校舎内外の環境美化に努めている	96.8%	96.5%
	各便り、ホームページ等で学校の様子を知らせている	96.8%	96.1%
	電話や来客者への対応が適切である	95.7%	96.0%
子どもは	学校に行くのを毎日楽しみにしている	88.0%	87.3%
	話を聞く、身辺整理等の基本的生活習慣が身に付いている	74.3%	79.8%
	自分の考えや意見を言うことができる	79.5%	78.7%
	毎日、計画的に家庭学習に取り組んでいる	72.7%	70.0%
	毎日、登校班で学校へ通っている	84.8%	80.7%
	学校の決まりや交通ルールを守って生活している	98.6%	95.8%
	学校や地域で気持ちのよい挨拶ができる	77.0%	78.5%
	毎日、家族と会話をしている	99.5%	99.3%
	夢や希望をもって元気に学習している	76.6%	77.9%
	家族と一緒に地域行事に参加している	65.9%	65.8%

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。回答率は七割超でした。昨年よりも若干増えていましたが、誤差程度です。回答率も保護者の学校への関心を測るものととらえています。さて、結果が左表です。全体的にはほぼ昨年並みで、評価項目の多くはR5比でプラスマイナス2%未満です。評価2%以上下がった項目を黄色、上がった項目を緑色にしています。黄色の三項目については教育活動や指導の見直しを図ります。また、6の「『学力』が身に付く学習指導」は、「西南算数伝説」とぶち上げた本校の取組の結果を、後日検証してお伝えします。

2%以上向上した緑の三項目ですが、いずれも子どもたちの姿です。子どもたちの姿が教育の成果なのでとても嬉しいです。これらは家庭教育と学校教育の成果として、今後も伸ばしていきたいです。特に18の計画的な家庭学習への取組は、まだまだ伸びしろがあります。

次に、たくさんのご意見・ご要望もいたしております。ありがとうございます。内容としては、本校教育活動へのご評価、ご批判、ご要望がそれぞれ約三分の一ずつでした。いただいたご評価には喜び、厳しいご批判には気を引き締め、ご要望には実現可能かどうかを検討しているところです。ご要望に関しては、即実現可能なものもあれば、長期的な計画が必要なものもあり、さらには学校ではどうにもできないものも少なくあります。学校ではどうにもできないものも少なくありませんでした。学校がやるべきことと保護者がやるべきこと、教育活動一つ一つの正確な内容やルール等、保護者の皆さまにご理解いただけるようにしっかりとお伝えできてほしい事柄がいくつもあるようです。そのことには学校としての力不足を感じております、今後も子どもたちの成長をともに喜ぶことができますよう、まずは私たちの職員が精一杯学校としての役割を果たすとともに、学校についてしっかりと発信してまいります。